

旭区社協第168号
旭福第555号
令和4年7月19日

旭区連合自治会町内会長 各位
自治会町内会長 各位

旭区社会福祉協議会
事務局長 半田 博之
旭区福祉保健課
福祉保健課長 石津 雄一郎

旭区地域福祉保健計画推進研修について

時下 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
また、日頃より福祉保健事業の推進にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、地域福祉保健計画地区別計画推進の一環として、下記の研修を開催いたします。
ご多忙の折まことに恐縮ですが、ご案内を申し上げます。ご参加をお待ちしております。

【研修概要】

- 1 研修名 「旭区地域福祉保健計画推進研修～誰かに寄り添える地域を目指して～」
- 2 日 時 令和4年9月7日(水) 13:30～15:30
- 3 会 場 旭公会堂
- 4 内 容 別添チラシのとおり

なお、お手数ですが、参加をご希望される方は、別紙チラシ裏面申込用紙にご記入のうえ、FAXまたは郵送により令和4年8月26日(金)までにお知らせくださいますようお願いいたします。

※新型コロナウイルスの影響により、開催方法が変更となる場合がございます。その場合は、ご連絡をいたします。

【問合せ先】

旭区社会福祉協議会（担当：松橋、竹下、山田、齊藤）
電話：392-1123 / FAX：392-0222
旭区役所福祉保健課（担当：伊藤、嘉向、加賀谷）
電話：954-6143 / FAX：953-7713

誰かに寄り添える地域を目指して

コロナ禍で一層強まる孤独・孤立や不安。生活困窮者に対しては、経済的支援だけでは課題解決には行きつきません。住民同士が無理なく寄り添い、ゆるやかにつながり合う地域づくりについて考える機会として、研修を実施します。

- 日時 9月7日(水) 13:30～15:30
- 会場 旭公会堂 ホール
- 対象 きらっとあさひプラン各地区別推進組織関係者
- 定員 300名

パネルディスカッション

コーディネーター：平野 友康氏（横浜創英大学講師）

【旭区での取組・事例紹介】※内容については、裏面をご覧ください。

1. 孤立させない！つながり食料支援事業、ひとり親家庭向け旭区産野菜無料頒布会
2. 食品等無料頒布会・生活相談会
3. 子どもの居場所づくりミーティング

手話通訳あり

※裏面の申込用紙にご記入の上、FAXまたは郵送でお申込みください。（締切：8月26日（金））

※研修終了後、地区別計画推進組織向けの事務連絡を行います。（15:30～16:00予定）

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、開催方法を変更する場合があります。

第4期きらっとあさひプラン（旭区地域福祉保健計画）は、令和3年度にスタートし、今年度は2年目を迎えました。

「地域で支え合い 安心して自分らしく暮らせるまち」を理念とし、各地区で取組が進んでいます。

- 目指す姿1 誰もが、ともに生きるまち
- 目指す姿2 みんなが、声をかけあえるまち
- 目指す姿3 ひとりひとりが、自分らしくいられるまち

＜申込先＞ 旭区社会福祉協議会

〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰1-6-35ぱれっと旭 TEL：392-1123 FAX：392-0222

～コーディネーター プロフィール～

平野 友康 氏

- ・横浜創英大学講師
- ・旭区ボランティアセンター
運営委員会 委員長
- ・社会福祉士





● 孤立させない！つながり食料支援事業、 ひとり親家庭向け旭区産野菜無料頒布会

民生委員・児童委員の皆さんが野菜を届けながら、相談のあった生活にお困りの世帯等と何気ない会話を交わし、顔見知りになることで、「社会的孤立を防止し、困ったときにSOSを発信できるつながりづくり」を目指しています。

また、コロナ禍で特に影響を受けたひとり親家庭に向けた支援を行っています。

<パネリスト: 鶴ヶ峰地区東地区民生委員児童委員協議会 民生委員 廣川 澄枝氏
旭北地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員 栗城 明日香氏>

● 食品等無料頒布会・生活相談会

コロナ禍でお困りの方や不安を抱える方が多くなり、「自分たちでも何かできないか」と考え、食品・日用品等の無料配布と生活相談を行いました。頒布会で出会った方々をつながり続けるためにはどうしたらよいか考え、ひとり親家庭向けのイベント実施や居場所づくり等、継続して取組を行っています。

<パネリスト: 万騎が原地区社会福祉協議会 会長 石原 泉氏、事務局長 菊池 南欧子氏>

● 子どもの居場所づくりミーティング

地域で気になる子どもたちの様子の共有を通じ、その家庭全体の支援について、地域住民と関係機関(保育所、障害者地域作業所、児童家庭支援センター、地域ケアプラザ)がそれぞれの強みを活かして、地域で何ができるか、検討を進めています。

<パネリスト: 土と愛子供の家保育所第2 園長 保足 昌之氏>

申込用紙 旭区社会福祉協議会 行(FAX:392-0222)

9/7(水)「誰かに寄り添える地域を目指して」に申し込みます

氏名	住所(町名まで)	電話番号(連絡先)

団体・施設名:

連絡担当者名:

電話番号またはE-mailアドレス:

開催方法の変更・中止の場合、連絡担当者へご連絡いたします。